

審議会等の会議の記録

会議の名称	令和7年度 伊勢崎市男女共同参画推進協議会
開催日時	令和7年8月1日(金) 午前10時～11時00分
開催場所	市役所 東館5階第4会議室
出席者氏名	<p>【委員】 日詰会長、新井副会長、大井委員、齋藤委員、金委員、川田委員、増茂委員、堀川委員、品田委員、高澤委員</p> <p>【事務局】 市民部長、市民部副部長、人権課長、人権課長補佐、男女共同参画係</p>
傍聴人数	0人
会議の議題	<p>(1)第3次伊勢崎市男女共同参画計画に係る進行管理報告について</p> <p>(2)第4次伊勢崎市男女共同参画計画に係る進行管理報告について</p> <p>(3)その他</p>
会議資料の内容	<p>(1)第3次伊勢崎市男女共同参画計画に係る進行管理報告について (資料1)</p> <p>(2)第3次伊勢崎市男女共同参画計画に係る進行管理報告について (参考資料1)</p> <p>(3)第4次伊勢崎市男女共同参画計画に係る進行管理報告について (資料2)</p>
会議における議事の経過及び発言の要旨	<p>1. 開 会</p> <p>〔出席委員が過半数を超え会議が成立していることを事務局から報告〕</p> <p>2. 自己紹介</p> <p>3. 会長・副会長選出 〔会長に日詰委員、副会長に新井委員が選出〕</p> <p>4. 挨拶 (会長)</p> <p>5. 議 事</p> <p>事務局 〔議事について説明〕</p>

<p>会議における 議事の経過及び 発言の要旨</p>	<p>会長 ただいまの事務局の説明について、委員の皆様から、ご意見やご質問はございますか。</p> <p>委員 第3次伊勢崎市男女共同参画計画指標一覧の「男女共同参画講演会において内容の理解ができた人の割合」が94.9%との結果については、アンケートの回答者は男女の比率に差があるのではないのでしょうか。また指標一覧の「男は仕事、女は家庭」という固定的な性別役割分担意識に賛同しない市民の割合についての結果も同様に、回答者の男女の比率に差があるのでしょうか。</p> <p>事務局 講演会の内容を理解できた人についての回答者は、講演会の参加者が285人の内、アンケート回答者は216人、男性が61人、女性が153人でした。確かに性別による回答比率の差はありますが、内容の理解度を問う質問のため、性別による影響はあまりないと考えます。「男は仕事、女は家庭」という意識については、令和5年度に実施した市民意識調査において、本市に在住する満18歳以上から無作為抽出した2,000人を調査対象としているため、性別による回答比率の差はないと考えます。</p> <p>委員 市民意識の変化は短期間では難しいと思いますが、審議会の女性委員の割合を30%に増加させることは、行政主導で実施すれば難しくないのでしょうか。</p> <p>事務局 審議会の女性委員の比率向上に向けて、全庁的に意識付けを行い、女性比率が30%を超えない審議会については、個別にヒアリングを行うなど、様々な働きかけを行っていますが、審議会には各団体からの推薦をお願いすることが多く、団体ごとに推薦する方の決まりがあります。 市としては、役職についている男性だけでなく、会員である女性も推薦いただくように働きかけていますが、現状は副会長などの役付きの方が推薦され、結果として、男性委員が多くなってしまっているのが実情となっています。 今後も、審議会の女性比率が30%に達成するよう、所管課と連携して進めて参ります。</p> <p>会長 それでは、特に大きな修正等ないようですので、第3次男女共同参画計画進行管理報告書及び第4次男女共同参画計画進行管理報告書については、案のとおり進めることと決定いたします。</p> <p>会長 最後に（3）その他について、委員あるいは事務局から何かありますでしょうか。</p> <p>事務局 〔人権のまちづくり講演会の紹介〕</p> <p>6. 閉 会</p>
-------------------------------------	---

